

三重とこわか健康経営カンパニー2023 ホワイトみえ に認定されました

ファミリー向けアミューズメント施設「NICOPA」等を東名阪で展開する株式会社カーゾック（本社：三重県鈴鹿市、代表取締役：栗林由幸）は、2023年7月に三重県が実施する「三重とこわか健康経営カンパニー2023（ホワイトみえ）」に認定されました。



「三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）」認定マーク

■ 「三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）」について

三重県が実施する認定制度で、多くの人々が一日の大半を過ごす職場での健康づくりに取り組むため、企業における主体的な健康経営（※）の取組を「見える化」して更なる取組を促進する仕組みです。

※「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

■ カーゾックの取り組みについて

定期的な健康診断はもちろん、従業員がしっかりリフレッシュできるよう半年に一度7日間の連休を取得できる制度を導入する等、有給休暇を取りやすい職場環境づくりに取り組んでまいりました。また、従業員用のメンタルヘルス相談窓口を設置し、安心して働ける支援体制を整えております。この度の「三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）」認定を機に、今後も従業員の健康づくりに積極的に取り組んでまいります。

≪株式会社 カーゾックについて≫

1971年4月に屋上遊園地の保守・運営を行う会社として設立。現在は、ショッピングセンター内でテナントとして室内遊園地などファミリーアミューズメント施設を運営し、東・名・阪エリアに41店舗を出店しています。2021年6月より新業態となる体験・体感型施設「kiond」を三重県多気町に出店しました。2023年4月より学習塾運営会社と合併し、ICT教育事業も手掛けています。